

令和7年度第1回 静岡市がん対策推進協議会

日時：令和7年8月26日（火）19:15～20:30

場所：静岡市役所 本館3階第一委員会室

次 第

1 開会

2 委嘱状交付・挨拶

3 委員自己紹介

4 会長・副会長の選出

5 議題

- (1) がん対策推進協議会スケジュール案について (資料1)
- (2) がん対策に関する施策の実施状況について (資料2-1、資料2-2、資料3)

6 その他

7 閉会

【資料一覧】

- ・ 次第
- ・ 委員名簿
- ・ 資料1 静岡市がん対策推進協議会スケジュール案
- ・ 資料2-1 静岡市のがん対策に関する施策の実施状況報告書
- ・ 資料2-2 静岡市のがん対策に関する施策の実施状況報告書 別紙
- ・ 資料3 静岡市がん対策に関する動画の活用について
- ・ 参考資料1 HPV ワクチン接種に関するお知らせ
- ・ 参考資料2 第1期 静岡市がん対策推進計画 中間評価・見直し 本書
- ・ 参考資料3 第1期 静岡市がん対策推進計画 中間評価・見直し 概要版

静岡市がん対策推進協議会委員名簿（R7.7.31時点）

委員

（50音順 敬称略）

	氏名	所属団体等	役職
1	いいだ さとこ 飯田 聖子	全国健康保険協会 静岡支部	保健専門職
2	いしかわ ※1 石川	市民委員	
3	かつまた えり 勝又 江里	静岡県立こども病院血液腫瘍科親の会 ほほえみの会	代表
4	きしやま まり 岸山 眞理	公益社団法人静岡県看護協会	静岡支部長
5	さわだ のぶひろ 澤田 伸広	静岡労働基準監督署	副署長
6	ながくら ゆみ 長倉 友美	市民委員	
7	ふじもと ともよ 藤本 知代	市民委員	
8	ほしの きよえ 星野 希代絵	乳がん体験者患者会 あけぼの静岡	代表
9	まえさか ともゆき 前坂 知之	一般社団法人静岡市薬剤師会	理事
10	まえだ まさと 前田 賢人	地方独立行政法人静岡市立静岡病院	診療部長
11	まつうら たかゆき 松浦 高之	静岡商工会議所	常務理事
12	むろい まさひこ 室井 正彦	一般社団法人静岡市清水医師会	理事
13	よしかわ としゆき 吉川 俊之	一般社団法人静岡市静岡医師会	副会長
14	わかお たつき 若尾 樹	一般社団法人静岡市静岡歯科医師会	専務理事
15	わかばやし けいじ 若林 敬二	静岡県公立大学法人静岡県立大学	特任教授

※1 氏のための公表を希望

陪席者

	氏名	所属団体	役職
1	たなか ゆういちろう 田中 佑一郎	一般社団法人静岡市清水歯科医師会	生涯研修部員
2	ささき ゆうし 佐々木 雄史	清水薬剤師会	理事

静岡市がん対策推進協議会スケジュール案

資料1

1 基本事項

根拠 静岡市がん対策推進条例（平成31年）第19条
 目的 がん対策の総合的かつ計画的な推進
 所管事項 （１）市のがん対策の推進に関する重要な事項について調査審議し、
 又は市長に意見を述べること。
 （２）市のがん対策の推進に関する計画の策定又は変更についての諮問への答申に関すること。

2 委員任期

令和7年7月31日から2年間

3 スケジュール (案)

			令和7年度							令和8年度(予定)										
(月)	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
協議会	● 委員改選7/31	● 第1回 ・R6評価協議				● 第2回 ・次期計画の諮問 ・R8実施計画協議			● 第1回 ・次期計画 骨子案協議		● 第2回 ・次期計画 素案協議① ・R7評価協議		★ 次期計画 答申			● 第3回 ・パブリックコメント 結果確認 ・次期計画素案協議②				
議会			● 議会報告(9月定例会)												● 議会報告(9月定例会)					
次期計画 策定		R6評価 修正	方向性検討			方向性修正			骨子案 作成	骨子案 修正	素案 作成	素案修正				パブ リック コメント	素案 修正	案修正		策定 完了

静岡市のがん対策に関する施策の実施状況報告書
令和 6 年度

静 岡 市

目次

1	趣旨	1
2	第1期 静岡市がん対策推進計画 中間評価・中間見直しの概要と実施状況	1
	(1) 概要	1
	ア 根拠法令	1
	イ 策定目的	1
	ウ 計画期間	1
	エ 基本理念、基本目標、施策の体系	1
	(2) 実施状況等	2
	ア 評価区分	2
	イ 成果指標の状況	3
	ウ 計画に掲載した取組の実施状況	6
	エ 実施状況の総括	7

1 趣旨

本市では、平成31年4月に「静岡市がん対策推進条例」（以下「条例」という。）を施行し、令和6年3月に条例第20条第1項に基づく「第1期 静岡市がん対策推進計画 中間評価・中間見直し」（以下「計画」という。）を策定するとともに、第19条第1項に規定する静岡市がん対策推進協議会において、継続的な協議を行いながら、がん対策に関する取組を行っています。

本報告書は、条例第22条に基づき、本市のがん対策に関する施策の実施状況を報告するものです。

2 第1期 静岡市がん対策推進計画 中間評価・中間見直しの概要と実施状況

（1）概要

- ア 根拠法令 静岡市がん対策推進条例第20条第1項
- イ 策定目的 がん対策の総合的かつ計画的な推進を図るため
- ウ 計画期間 令和3年度から令和8年度まで（6年間）
- エ 基本理念、基本目標、施策の体系

基本理念	全ての市民が、がんに対する意識を高め、がんと向き合い、がん患者とその家族の心に寄り添うことができ、たとえがんにかかったとしても生涯を通じて自分らしく生きることができる社会の実現
------	--

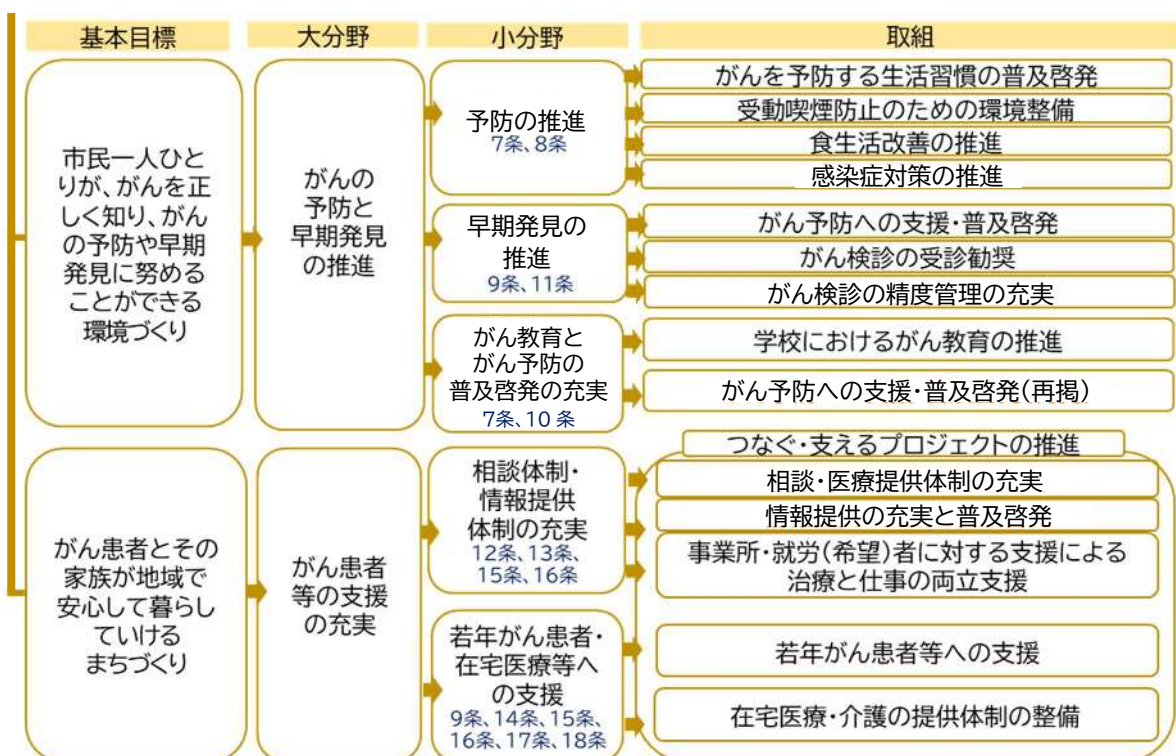


図1 計画の基本理念、基本目標、施策の体系

(2) 実施状況等

実施状況を把握するため、見直し前の計画の成果指標及び計画に掲載した取組について、「S」から「C」までの4段階による評価を実施します。

ア 評価区分

表1を基本として総合的に評価します。

表1 成果指標及び計画に掲載した取組の評価区分

評価	内容	成果指標		計画に掲載した取組	
		達成度合い			
		差分比較法※ ¹ (増加、減少 させる目標)		定量的な指標 である場合 (例　〇〇回)	定性的な指標である場合 (例　実施)
		直接比較法※ ² (増加させる 目標)			
S	期待を上回る	105%以上	95%以下	105%以上	—
A	期待どおり	90%以上 105%未満	95%を超え 110%以下	90%以上 105%未満	おおむね目標を達成して おり取組が有効である場合
B	期待を下回る	70%以上 90%未満	110%を超え 130%以下	70%以上 90%未満	目標の達成に向けて一層の 努力が必要である場合
C	期待を 大きく下回る	70%未満	130%を 超える	70%未満	現在の取組では 有効性に問題がある場合
—	評価困難				

※1 差分比較法

達成度合い(%) = (当該年度実績値－基準値) / (当該年度目標値－基準値) × 100

※2 直接比較法

達成度合い(%) = 当該年度実績値 / 当該年度目標値 × 100

※「計画期間の各年度において前年度より増加」のような目標値が数値ではなく差分比較法が適さない指標は、次のとおり比較することを基本とします。

達成度合い(%) = 最新実績 / 前年度実績

計画が「がんの予防と早期発見の推進」と「がん患者等の支援の充実」の2つの大分野で構成されているため、成果指標及び計画に掲載した取組について、大分野ごとに実施状況の評価・分析した上で、最終的にそれらを勘案し、がん対策に関する施策の実施状況を総括します。

イ 成果指標の状況

表2 成果指標等一覧（がんの予防と早期発見の推進）

大分野	小分野	成果指標	基準値	目標	実績	評価	出典	
		年齢調整死亡率 (75歳未満) (人口10万対)	70.1 (R1～R3の平均)	67.9 (R8 直近 3年間平均)	66.0 (R3～R5の平均)	S	厚生労働省「人口動態調査」、静岡県「推計人口」から静岡市算出	
がんの 予防と 早期発見 の推進	予防の 推進	20歳以上の 喫煙率	男性 22.2% 女性 7.0(R4)	国民生活基礎調査に基づく R7実績値をR8に評価予定			国民生活基礎調査	
		高校生喫煙率	1.1% (高校生男子)(R4)	静岡市歯と口腔の健康づくり推進 計画最終評価・次期計画策定 アンケート調査に基づく R7実績値をR8に評価予定			静岡市健康・食育に 関する意識・生活ア ンケート調査	
		適正体重を 維持している者 の割合	男性 63.5% 女性 59.9% (R4)					
		ハイリスク飲酒者 の割合	男性 11.0% 女性 5.7% (R4)					
		運動習慣のある 者の割合	男性 26.5% 女性 24.9% (R4)					
		HPV ワクチン 接種実施率※3	34.3% (R5)	44.0% (R6)	80.8%※4 (R6)	S	静岡市算出	
		B 型肝炎ワクチン 接種実施率※5	101.3% (R5)	100.0% (R6)	97.8% (R6)	A	静岡市算出	
	早期発見 の推進	がん検診受診率※6(対象:国民健康保険等、加入する保険組合にがん検診の制度が無い市民)						
		胃がん (50歳～69歳)	12.0%(R5) 【47.5%】(R4)	18.0% (R6)	10.7% (R6)	C	静岡市算出 【 】内は 国民生活基礎調査 (対象:全市民から無作 為抽出(対象年齢はこ の表と異なる R4 が最新値))	
		肺がん (40歳～69歳)	20.4%(R5) 【51.8%】(R4)	22.9% (R6)	19.9% (R6)	C		
		大腸がん (40歳～69歳)	24.7%(R5) 【44.5%】(R4)	25.5% (R6)	24.1% (R6)	C		
		子宮頸がん (20歳～69歳)	43.1%(R5) 【40.8%】(R4)	48.7% (R6)	38.5% (R6)	C		
		乳がん (40歳～69歳)	33.0%(R5) 【51.3%】(R4)	37.7% (R6)	30.0% (R6)	C		
		精密検査受診率※7						
		胃がん	66.2% (R5)	74.1% (R6)	81.7% (R6)	S	静岡市算出	
		肺がん	71.9% (R5)	77.9% (R6)	77.3% (R6)	A		
		大腸がん	46.7% (R5)	61.1% (R6)	48.1% (R6)	C		
		子宮頸がん	54.6% (R5)	66.4% (R6)	65.6% (R6)	A		
		乳がん	62.8% (R5)	71.9% (R6)	78.5% (R6)	S		
		がん教育と がん予防の 普及啓発 の充実	生涯のうちに約2人に 1人ががんにかかる と推計されていること の認知度	54.5% (R5)	静岡市市民意識調査に基づく R7実績値をR8に評価予定			静岡市 市民意識調査
がん患者 等の支援 の充実	相談体制・ 情報提供 体制の 充実	地域がん診療連 携拠点病院の数	2病院 (R5)	2病院 (R6)	2病院 (R6)	A	静岡県算出	
		ハローワークと連携 した就職支援を行って いる拠点病院の数	2病院 (R5)	2病院 (R6)	2病院 (R6)	A	静岡県算出	
	若年がん患 者・在宅医療 等への支援	在宅看取り率※8 (がん患者のみ)	35.2% (R3)	36.5% (R5)	43.2% (R5)	S	厚生労働省「人口動 態調査」から静岡市 算出	

※3 HPV ワクチン接種実施率

静岡市発表の統計資料に基づき、下記の方法で推計対象者を基にした実施率を算出

$$\text{HPV ワクチン接種実施率} = \frac{\text{HPV ワクチン 3 回目の実施件数}}{\text{当該年度の 9 月 30 日時点での標準接種年齢（13 歳）の女子の人数}}$$

令和 5 年度に 9 価ワクチンが定期接種化され、予防効果の高い 9 価ワクチンを選択する対象者が増加している。

9 価ワクチンは接種条件により、2 回の接種で完了する場合があるため、当該対象者は反映されていない。

※4 9 価ワクチンを 2 回接種で完了した者（47.6%）、2 価、4 価、9 価ワクチンを 3 回接種で完了した者（33.2%）の合計

※5 B 型肝炎ワクチン接種実施率

静岡市発表の統計資料に基づき、下記の方法で推計対象者を基にした実施率を算出

$$\text{B 型肝炎ワクチン接種実施率} = \frac{\text{B 型肝炎ワクチン 3 回目の実施件数}}{\text{当該年度の 9 月 30 日時点での標準接種年齢（0 歳）の者の人数}}$$

※6 がん検診受診率

直近の国勢調査に基づき、下記の計算方法で推計対象者を基にした受診率を算出

$$\text{がん検診受診率} = \frac{\text{市町村の実施するがん検診を受診した者}}{\text{国勢調査に基づく市人口-就業者数+農林水産業従事者数}} \quad (\text{分母は推定対象者数})$$

※7 精密検査受診率

令和 7 年 7 月 22 日時点で集計した数値であり、今後変動する。

※8 在宅看取り率

$$\text{在宅看取り率} = \frac{\text{死亡場所が「自宅」及び「老人ホーム」の数（人口動態調査）}}{\text{悪性新生物により死亡した人の総数（人口動態調査）}}$$

「自宅」：自宅の他、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅を含む
「老人ホーム」：養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホーム

（ア）全体

「年齢調整死亡率」については、改善していました。

これは、生活習慣の改善や早期発見の普及、医療技術の進展など複数の要因が寄与していると考えられます。ただし、個別の取組の効果が年齢調整死亡率に反映されるには一定の時間的な遅れがあることやがん診断・治療技術の進展など複数の要因が関与することを考慮する必要があります。そのため、長期的視点で低下させることが必要です。

今後も、予防、早期発見、患者や御家族の支援に至るまで、切れ目のない対策の展開を継続していきます。

（イ）がんの予防と早期発見の推進

「HPV ワクチン接種実施率」については、期待を上回る成果となりました。要因として、令和 5 年度から定期接種対象ワクチンとなった 9 価ワクチンは、15 歳未満で 1 回目を接種し、かつ 1 回目と 2 回目の接種間隔が 5 カ月以上空いている場合は 2 回接種で完了（47.6%）となることから、3 回目接種完了と同等とみなすことができ、3 回目接種で完了（33.2%）と併せた接種実施率は 80.8%となるためです。

今後は、勧奨はがき（小学校 6 年生及び高校 1 年生相当）送付、市広報紙、市 HP 等での周知を続けていくとともに、市内市立及び私立の小・中・高等学校等の接種対象者及び保護者に対し、学校を通じて子宮頸がんによる健康被害状況、ワクチンの安全性・有効性の正しい理解を得るために案内チラシを配布し、接種勧奨を行い、接種率の向上に向けて取り組んでいきます。

（関連取組 No. ⑮ HPV ワクチン接種）

「B型肝炎ワクチン接種実施率」については、おおむね目標どおりとなりました。今後も出生児及び転入者に対して、遅滞なく接種シール等を送付し、接種機会を提供していきます。

(関連取組 No. ⑩B型肝炎ワクチン接種)

「がん検診受診率」については、5大がん(胃・大腸・肺・乳・子宮)いずれも受診率目標達成には至りませんでした。早期発見・早期治療のために検診受診は重要であるため、その重要性を市民に向けて発信するために、毎年度3月末に全戸配布している「健診まるわかりガイド」の紙面に、受診の重要性やこれまでの受診結果を掲載するなど、紙面構成の変更を検討するとともに、引き続きサンデー健診や託児付き婦人科検診を実施するなど、受診者数の増加に取り組んでいきます。

(関連取組 No. ⑪健診まるわかりガイド配布、⑫がん検診の個別受診勧奨、⑬無料クーポン券配布、⑭サンデー健診、⑮託児付き検診)

「精密検査受診率」については、胃がん検診と乳がん検診が、目標を上回りました。精密検査未受診者に対する個別受診勧奨を、これまで年2回実施していたところを年3回に分割して実施するとともに、返信方法について返信用封筒を用いることにより、改善したものと考えられます。

また、個別受診勧奨通知をきっかけに、精密検査を受診する対象者もうかがえることから継続的に実施していきます。

(関連取組 No. ⑯がん検診の精度管理、⑰要精密検査受診率の向上)

(ウ) がん患者等の支援の充実

「地域がん診療連携拠点病院の数」及び「ハローワークと連携した就職支援を行っている拠点病院の数」については、目標を達成しました。今後も継続して、病院の支援等に取り組んでいきます。

(関連取組 No. ⑱市立病院に対する負担金の支出)

「在宅看取り率」については、目標を達成しました。在宅医療・介護の提供体制を整備する関連取組等の一定の効果があり、在宅で最期まで住み続けられる環境整備と普及啓発が進んでいると考えられます。引き続き、在宅看取り率の向上に向けて、関連する取組を進めていきます。

(関連取組 No. ⑲在宅医療・介護連携推進事業、⑳ACPの理解促進、㉑若年がん患者等在宅療養生活支援補助、㉒がん末期在宅介護支援事業補助金、㉓がんと共に生きる静岡市民を応援する特設ページ・ガイドブックを作成)

ウ 計画に掲載した取組の実施状況

計画に掲載した取組の実施状況の総括表は表4のとおりです。

なお、取組一覧については別紙のとおりです。

表4 計画に掲載した取組の実施状況総括表※9

大分野	小分野	対象 取組数	令和6年度実施状況			
			S	A	B	C
がんの予防と早期発見の推進	予防の推進	16	7	6	3	0
	早期発見の推進	8	1	5	2	0
	がん教育とがん予防の普及啓発の充実	5 (2)	1	3 (1)	1 (1)	0
	小計	29 (2)	9	14 (1)	6 (1)	0
がん患者等の支援の充実	相談体制・情報提供体制の充実	14	2	11	1	0
	若年がん患者・在宅医療等への支援	9 (1)	1	7 (1)	0	1
	つなぐ・支えるプロジェクトの推進	7 (7)	1 (1)	5 (5)	1 (1)	0
	小計	30 (8)	4 (1)	23 (6)	2 (1)	1
合計		59 (10)	13 (1)	37 (7)	8 (2)	1

※9 () は再掲取組数

(ア) がんの予防と早期発見の推進

関連する計画に掲載した取組については、29 取組中約 79%にあたる 23 取組が「S」または「A」と、期待を上回るか期待どおりであり、概ね計画どおり実施できました。

(イ) がん患者等の支援の充実

関連する計画に掲載した取組については、30 取組中約 90%にあたる 27 取組が「S」または「A」と、期待を上回るか期待どおりであり、概ね計画どおり実施できました。

「C」であった「緩和ケアフォローアップ研修会の開催」については、目標が参加者 15 人であるのに対して実績が 10 人でした。

目標に達しなかった理由については、日曜日開催による院内参加者の負担や、院外参加者については事前の周知が不足していたことが考えられます。

今後は、開催日について検討のうえ、やむを得ず休日開催となる場合には、院内参加者への代休を与えることなどを検討していきます。

また、院外に対しては、引き続きホームページやSNSを積極的に活用していくとともに、募集期間を十分確保するよう努めてまいります。

エ 実施状況の総括

本市では、がん対策推進協議会において計画に対する取組の評価を行い、その結果を踏まえて施策の改善や新たな取組の検討を進めています。こうした継続的な評価と改善取組により、全体の成果指標である「年齢調整死亡率（75歳未満）」が、計画見直し時と比較して改善傾向にあり、市全体としての長期的な取組が一定の成果を上げつつあると評価できます。

分野別の成果では、「在宅看取り率」は目標を達成し、「がんと共に生きる社会」の実現に向けた前進が確認できました。一方で、「がん検診の受診率」については目標達成に至っておらず課題が残されています。その背景には、令和6年度から、新規受診者の掘り起こしを目的に、従来の「過去に本市のがん検診を受診したが、現在は受診していない人」を対象とした受診勧奨に代えて、「検診対象年齢に達した人（男性50歳、女性42歳）」を対象に一律で通知を送付する手法へ変更したことが一因として考えられます。こうした新たなアプローチは、中長期的には新規受診者の増加に寄与することが期待される一方で、短期的にはこれまでの受診者層との変化により受診率の変動を招いた可能性があります。

今後は、短期的な受診率向上を重要な課題としつつ、中長期的な取組に加え、本市に関する医療・健診等の関連データを研究機関等と連携して高度に活用し、科学的根拠に基づくリスク別対策等のアプローチの導入を検討します。これにより、市民一人ひとりの健康と安心を支えるがん対策の実現を目指していきます。

計画掲載取組一覧

資料 2 - 2

1 がんの予防と早期発見の推進

(1) 予防の推進【条例第7、8条】

ア がんを予防する生活習慣の普及啓発

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
①	小・中学生・高校生向け喫煙防止教室	児童・生徒の生活の質の向上を図るため、小・中学生・高校生に対して、タバコによる健康被害等タバコに関する知識を学ぶ機会を提供します。また、児童・生徒を通じて、家庭や地域社会に対してもタバコの正しい知識を普及することで、受動喫煙防止を図ります。	開催校数	75校	市内小・中・高への事業案内および実施希望調査に基づき、希望校を対象に教室を実施。保護者向けのちらし配布も継続し、受講者から家庭や地域に教室で学んだ事が広がるよう働きかけました。	73校	A	実施校からの満足度(講義内容に「良かった」「まあよかった」と回答)が全体で97.3%と高かったです。近年のタバコ事情を講義内容にも反映し、引き続きタバコとがんとの関係等に関する正しい知識を提供していきます。	490	466	490	健康づくり推進課
②	健康教育・健康相談	がん予防を含め、健康に関する個別の相談について、必要な指導及び助言を行います。	①健康教育教室実施回数 ②健康相談延参加者数	①94回 ②480人	がん予防を含めた生活習慣改善のための健康教育及び健康相談を実施しました。	①109回 ②627人	S	目標値を新型コロナウイルス感染症の影響のある時期の実績を根拠に算出しており、感染症の影響を受けることなく積極的に事業を実施したことにより目標を大きく上回りました。引き続き対象に合った生活習慣改善のための指導を実施していきます。	3,395	2,772	2,938	健康づくり推進課、各区健康支援課
③	元気静岡マイレージ	市民の健康づくりの取組のきっかけづくりとし、健康意識を高め、健康増進(身体を動かす)を図ります。	R6まで ①働き盛り世代(30歳～50歳代)の参加者数の割合 ②参加者アンケートで新たな健康づくりを始めた者の割合(R7以降) ①参加者数 ②働き盛り世代(30歳～50歳代)の参加者数の割合	①37%以上 ②62%以上	R6.6月～R7.1月までに、リーフレットを22,500枚配布しました。	①42.9% ②76.5%	S	計画を上回って実施できました。特に、働き盛り世代(30～50歳代)の参加促進に注力し、保険者、企業、団体等関係機関への周知を強化することで、連携した参加呼びかけを行いました。今後もさらに参加を広げていくためには、個人だけでなく団体での参加を促進するための周知活動の強化が課題です。	654	592	626	健康づくり推進課、各区健康支援課
④	がん予防に関する図書展示	がんについて、理解度の向上や生活習慣の改善方法など幅広く、がん予防に関する図書展示を実施します。	実施館数	全12館中 6館	がん予防に関する図書展示を、下記の図書館、期間で実施しました。 御幸町図書館 9/26～10/22 北部図書館 11/28～12/24 麻機分館 11/26～12/28 美和分館 5/23～6/10 清水中央図書館 2/25～3/31	全12館中 5館	B	令和6年度実績は5館であり、目標を下回る結果となったため、評価結果は「B」としました。今後は未実施館においても展示を検討し、がん予防に関する周知啓発に努めます。	—	—	—	中央図書館
⑤	フィットネス講座	勤労者福祉センター(市内3カ所)で、勤労者及びその他一般市民を対象にフィットネス講座を開催します。	講座数又は時間数	北部36、南部26講座、東部500時間	勤労者福祉センター(市内3カ所)で、勤労者及びその他一般市民を対象にフィットネス講座を開催しました。	北部36講座 南部30講座 東部1,790時間	S	北部は計画通り、南部及び東部は目標を上回る回数・時間数実施しており、勤労者等に健康増進の機会と場を提供しているため。	256,590の一部	256,589の一部	280,755の一部	商業労政課

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
⑥	市政出前講座「今日から行こう、がん予防！」	市政出前講座を開催し、市民に対しがん予防について普及啓発します。	実施回数	1回以上	講座開催を希望する団体に講師を派遣し、市政出前講座を開催しました。	2回	S	希望のあった団体に対して実施することができ、目標を達成できたため。今後も申込のあった団体に対して、講座を実施していきます。	—	—	—	清水病院 病院経営 企画課
⑦	生涯学習施設における「がん予防の推進」に資する講座の開催	生涯学習施設において「がん」をテーマとした講座を開催し、がん予防への支援・普及啓発を行います。	開催施設数	7	37生涯学習施設中、6施設において「がん」や食生活、生活習慣の改善を通じた「がん予防の推進」に関する講座を開催しました。	6	A	開催施設数の目標値は未達成ですが、2施設でがん予防の推進の講座を2つ実施したため「A」評価としました。今後も、市民ニーズに沿った「がん予防の推進」に関する講座の開催を努めるよう指定管理者と協議していきます。	清水区交流館指定管理料 協定額 555,903の一部 センター指定管理料(南部勤労・小鹿老人含む) 協定額 573,739の一部	清水区交流館指定管理料 決算額 556,038の一部 センター指定管理料(南部勤労・小鹿老人含む) 決算額 577,536の一部	清水区交流館指定管理料 協定額 555,903の一部 センター指定管理料(南部勤労・小鹿老人含む) 協定額 566,789の一部	生涯学習 推進課
⑧	禁煙支援事業	医療機関において禁煙治療を完了した20歳以上の方に対して、治療に要した経費の一部を補助します。	禁煙治療完了者	前年比増 (まちづくり計画に 合わせて修正した) ※R5完了者25人	各保健福祉センター、口腔保健支援センター、協会けんぽ、医療機関に事業リーフレットを配布しました。また、広報紙「静岡気分」4月号と同時に全戸配布した健診まるわかりガイド裏表紙にて事業PRを行いました。	19人	B	前年に比較して6件減となったため評価は「B」としました。リーフレットを継続して配付するとともに、世界禁煙デーのライトアップ等を通して制度の周知を図っていきます。	583	426	554	健康づくり 推進課
⑨	スポーツイベント等の実施	市民大会等の各種スポーツイベントを実施します。	参加者数 ①市民大会 ②区民体育大会 ③各種スポーツ教室	①40,000人 ②6,000人 ③延べ1,296人	①市民大会を年30回以上開催(各競技1回以上) ②学区対抗の大運動会やニュースポーツ大会の実施(計5回) ③運動遊び教室とクライミング教室の実施	①34,509人 ②2,218人 ③1,665人	B	①感染症の影響により一部の大会が中止となりましたが、概ね計画通り実施できました。 ②区民スポーツ大会が一部雨天中止となった為、参加者が減少しました。 ③概ね計画通り実施できました。また、運動遊び教室については来年度以降、スポーツ協会の事業となるため、市としては廃止となります。	①9,600 ②4,038 ③692	①8,881 ②1,926 ③705	①9,600 ②3,963 ③710	スポーツ 振興課
⑩	市有スポーツ施設におけるスポーツ教室及びスポーツイベントの実施	市有スポーツ施設において、子どもから高齢者まであらゆる世代を対象としたスポーツ教室及びスポーツイベントを実施します。	利用者満足度	90%	1.幼児や小学生を対象としたスポーツ教室の実施(29教室) 2.働く世代や女性を対象としたスポーツ教室(12教室) 3.高齢者を対象としたスポーツ教室の実施(13教室) 4.障害のある人でも参加できるスポーツ教室の実施(5教室) 5.誰でも参加できる健康増進教室の実施(55教室)	97.5%	S	計画通り実施することができ、目標を上回る数値で達成できました。	指定管理料の一部	指定管理料の一部	指定管理料の一部	スポーツ 振興課
⑪	スポーツ推進委員を通じたスポーツイベントの実施	市が委嘱した地域のスポーツ推進委員を通じて、ファミリーバドミントンやスカイクロス等ニュースポーツを中心としたスポーツイベントを実施します。	参加者数 ①チャレンジ！ スポーツラリー ②チャレンジ！ スポーツDAY ③ニュースポーツ大会	①400人 ②300人 ③1,000人	①初めてでも簡単にできるニュースポーツの体験会の実施 ②誰でも参加できるニュースポーツ体験会の実施(計4回) ③(計5回)	①420人 ②323人 ③792人	A	概ね計画どおり実施することができました。	①288 ②722(補助金)の一部 ③722(補助金)の一部	①143 ②722(補助金)の一部 ③722(補助金)の一部	①190 ②722(補助金)の一部 ③722(補助金)の一部	スポーツ 振興課

イ 受動喫煙防止のための環境整備

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
⑫	受動喫煙防止対策	民間施設での望まない受動喫煙を防止するため、健康増進普及月間や飲食店組合等の講習会の場を活用しつつ制度の周知を図ります。	周知回数 通報への対応	3回 随時	「望まない受動喫煙」を幅広く市民に周知啓発を実施。また、市民からの通報にも随時対応を行いました。	3回 随時	A	計画どおり実施ができました。施行後5年が経過し、今後見直しが見込まれる。改正内容の周知啓発をより一層実施していきます。	—	—	—	健康づくり推進課
⑬	庁舎の受動喫煙対策	静岡庁舎・清水庁舎・駿河区役所の各庁舎については、令和元年7月1日から敷地内禁煙を実施しています。なお、静岡庁舎については、受動喫煙の影響を受けない距離を確保したうえで、改正後の健康増進法に規定する「特定屋外喫煙場所」を本館地下1階(屋外)及び新館低層棟屋上に設置しています。	調査回数	1回	市の管理する施設への調査を実施しました。	1回	A	計画どおり実施ができました。敷地内禁煙に向けた動きに情報共有を行っていきます。	—	—	—	健康づくり推進課

ウ 食生活改善の推進

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
⑭	食生活改善事業	静岡市健康増進計画(第3次)及び第4次食育推進計画に基づいた事業を実施していきます。	①食育応援団派遣回数 ②食育普及啓発としてX(旧:Twitter)等での情報発信 ③食育月間の展示 (静岡・清水庁舎)	①50回 ②10回 ③2回	①食育応援団派遣回数 ②食に関する情報発信 ③食育月間の展示	①65回 ②10回 ③2回	S	食育応援団の依頼件数が急増したため、目標値を目標値を大きく上回りました。児童クラブやこども園を中心に今後も活動の幅を広げていきます。	319	231	292	健康づくり推進課

エ 感染症対策の推進

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
⑮	HPVワクチン接種	対象年齢の市民に対し無料で予防接種を実施します。	接種実施率	44.0%	対象年齢の市民に対し無料で予防接種を実施しました。	80.8%	S	目標を達成しているため。今後も対象者に対して積極的に接種勧奨を実施していきます。	3,324,143 の一部	2,761,333 の一部	2,664,616 の一部	感染症対策課
⑯	B型肝炎ワクチン接種	対象年齢の市民(0歳児)に対し無料で予防接種を行うことにより、キャリアになることを未然に防ぎ、肝がんを予防します。	接種実施率	100%	対象年齢の市民に対して無料で予防接種を実施しました。	97.8%	A	目標を達成しているため。今後も対象者に対して接種機会を提供していきます。	3,324,143 の一部	2,761,333 の一部	2,664,616 の一部	感染症対策課

(2)早期発見の推進【条例第9、11条】

ア がん予防への支援・普及啓発

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
⑰	健診まるわかり ガイド配布	がん検診、特定健診、歯周病検診等の 受診方法や医療機関一覧が記載さ れているガイドを全世帯に配布しま す。	作成部数 外国語版ガイドの作 成・配布	275,000部 2言語(英語・ 中国語)	がん検診、特定健診、歯周病検診等 の受診方法や医療機関一覧が記載さ れているガイドを作成し全世帯に令 和7年4月号の広報しずおかと同時 配付し、市内施設にも配布しました。	全戸配布	B	例年どおり全戸配付し、市内施設へ 配架しました。 また、対象年齢が判断しやすくなる ため、前年度から早見表のレイアウト を改変しました。 多言語化は対応できませんでした。 R7年度は、英語・中国語の2言語に 対応し、市HP(外国語ページ)への掲 載することで、より多くの市民へ情 報を提供していきます。	3,328	2,266	3,585	健康づくり 推進課
⑱	肝炎ウイルス検 査	肝炎ウイルス検査を実施し、肝炎患 者の早期発見をすることにより、肝 炎ウイルス感染に起因する肝細胞が んを予防します。	陽性かつ受診勧奨同 意者に対する受診勧 奨実施率	100%	同意したすべての陽性者への受診勧 奨ができました。	100%	A	引続き結果把握後は早期に受診勧奨 していきます。	25,459	21,003	25,431	健康づくり 推進課

イ がん検診の受診勧奨

(ア)効果的な受診勧奨の実施

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
⑲	がん検診の個別 受診勧奨(ナッジ 理論を活用)	がん検診を不定期で受診している方 にターゲットを絞り受診勧奨通知を 送付します。通知内容には、ナッジ理 論を活用した記載方法を取り入れま す。 ※ナッジ理論は、文言や表現を工夫 し、さりげない働きかけを行うこと により、企画者が意図する行動に自発 的に誘導すること。	送付回数	各1回	10月のがん検診受診強化月間に併 せて、受診勧奨通知を発送しました。	1回	A	前年度は5年間で1回以上受診歴の ある方を対象に発送していたが、保 険区分の切り替え等を考慮し、今年 度は42歳女性市民及び50歳男性 市民に発送しました。	1,677	877	1,402	健康づくり 推進課
⑳	無料クーポン券 配布	国の要綱に基づき、年齢等の一定要 件を満たす市民に対し、子宮頸がん・ 乳がん検診の無料クーポン券を送付 します。	送付件数	対象者へ送付	子宮頸がん(対象年齢21歳)・乳がん 検診(41歳)の無料クーポン券を送 付しました。	対象者へ送付	A	遅滞なく送ることができたので評価 は「A」としました。 今後は、クーポン券の利用率向上の ため周知を図っていきます。	2,589	2,366	2,852	健康づくり 推進課

(イ)より多くの受診機会の提供

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㉑	サンデー健診	平日に検診を受診する機会がない方 を対象に、日曜日に対し、子宮頸がん・ 特定健診・歯周病検診を実施します。	サンデーレディース 健診実施回数 歯周病クーポン 発送件数	4回 該当者へ 送付	日曜日にがん検診・特定健診を、R3 年度より歯周病検診も加えて同時実 施しました。 また、がん検診・特定健診を受診した 方に歯周病検診の受診を促すクーポン を配布しました。	4回 199件	S	目標の3回を上回る4回を実施する ことができたため、評価は「S」としま した。 歯周病検診無料受診券は希望者全 員に送付することができました。 引き続き、平日に健診受診機会のな い方に対し、受診機会を確保してい きます。	—	—	—	健康づくり 推進課
㉒	託児付き検診	乳幼児を持つ母親を対象に、乳がん・ 子宮頸がん検診の際に、無料の託児 サービスを実施します。	企画回数	16回	小さな子を持つ母親を対象に、託児 付き乳がん・子宮頸がん検診を実施 しました。	18回	A	巡回検診実施日程に併せて実施した ところ、目標の16回を上回る回数を 企画できました。企画した回に希望 者が集まるように、子育て支援セン ター等へチラシを配付し周知を強化 していきます。	202	91	202	健康づくり 推進課

ウ がん検診の精度管理の充実

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㉓	がん検診の精度管理	がん種ごと精度管理部会を開催し、検診の精度管理を実施します。 (胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん)	開催回数	協議会・部会 各年2回	令和6年10月及び令和7年3月に協議会を開催し、令和6年11月から12月にかけて各がん部会を1回開催しました。	協議会2回、 各がん部会1回	B	協議会の開催目標を達成しましたが、各部会が1回開催だったため評価を「B」としました。次年度以降も継続して協議会開催し、がん検診の精度管理を推進していきます。	924	452	974	健康づくり 推進課
㉔	要精密検査受診率の向上	がん検診を実施した医療機関と連携し、精密検査未受診者を正確に把握して、受診勧奨等を実施します。	実施回数	各2回	令和6年10月、令和7年1月に対象者へ受診勧奨通知を発送しました。	2回	A	目標どおり2回受診勧奨通知を発送したため、評価を「A」としました。定期的に未受診者へ受診勧奨通知を発送し未受診率の減少に取り組んでいきます。	113	83	295	健康づくり 推進課

(3)がん教育によるがん予防の充実【条例第10条】

学校におけるがん教育の推進

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㉕	がん教育推進協議会の開催	がん教育を推進するための取組について検討すること、がん教育計画を作成すること、事業成果の検証をすること等を目的に、医療関係者や教育委員会等を構成員として会議を開催し、関係者と協力しながらがん教育を実施します。	開催回数	2回	年間2回、がん教育推進協議会を開催しました。	2回	A	目標通り年間2回開催することができました。今後も関係機関と連携を図りながら開催していきます。	—	—	—	児童生徒 支援課
㉖	がん教育によるがん予防の充実	生徒が「がん」に関する正しい知識や予防の大切さについて理解を深めることができるよう、がん教育を実施します。	実施率	100%	市内8中学校において、計13回のがん教育を実施しました。	100%	A	要望のあったすべての市内中学校において、がん教育を開催できたため。	—	—	—	静岡病院 総務課
㉗	外部講師を活用した「がんに関する授業」の実施	生徒が「がん」に関する正しい知識や予防の大切さについて理解を深め、主体的に健康で安全な生活を送るための行動選択ができる実践力を高めるため、専門医を講師に招いて授業を実施します。	実施校数	13校	市内中学校18校において、外部講師によるがんに関する授業を実施しました。	18校	S	目標以上の学校で授業を実施することができました。年度当初の保健体育科教員対象の研修会で直接説明し、今後も広く学校に事業を周知・調整しながら実施していきます。	310	310	300	児童生徒 支援課

イ がん予防への支援・普及啓発(再掲)

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㉟再	健診まるわかりガイド配布	がん検診、特定健診、歯周病検診等の受診方法や医療機関一覧が記載されているガイドを全世帯に配布します。	作成部数 外国語版ガイドの作成・配布	275,000部 2言語(英語・中国語)	がん検診、特定健診、歯周病検診等の受診方法や医療機関一覧が記載されているガイドを作成し全世帯に令和7年4月号の広報しずおかと同時に配付し、市内施設にも配布しました。	全戸配布	B	例年どおり全戸配付し、市内施設へ配架しました。また対象年齢が判断しやすくなるため、前年度から早見表のレイアウトを改変しました。多言語化は対応できませんでした。	3,328	2,266	3,585	健康づくり 推進課
㊱再	肝炎ウイルス検査	肝炎ウイルス検査を実施し、肝炎患者の早期発見をすることにより、肝炎ウイルス感染に起因する肝細胞がんを予防します。	陽性かつ受診勧奨同意者に対する受診勧奨実施率	100%	同意したすべての陽性者への受診勧奨ができました。	100%	A	引続き結果把握後は早期に受診勧奨していきます。	25,459	21,003	25,431	健康づくり 推進課

2 がん患者等の支援の充実

(1)相談体制・情報提供体制の充実【条例第12、13、15、16条】

ア 相談・医療提供体制の充実

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㊸	がん相談支援センター	がんに関する総合的な相談に応じます。当院に受診しない方の相談にも応じます。	がんに関する相談人数	280人	がん相談支援センターで相談対応(対面・電話)・がん罹患入院患者の相談対応・がん患者サロン「葵」の運営を実施しました。	414人	S	がん相談支援センターの周知を拡大できました。さらに、院内外を問わず相談に応じることができました。今後は、対応力の向上とハード面の整備をしていきます。	—	—	—	静岡病院 総務課
㊹	患者相談	静岡市立清水病院に「がん化学療法看護認定看護師」や「がん薬物療法専門薬剤師」を配属し、入院や外来での抗がん剤治療等を受ける患者さんやご家族の不安や迷いを聞き、少しでも不安を解消し、納得して治療を受けることができるように支援します。	窓口設置	随時実施	随時相談に応じられる相談窓口を常時設置しました。	随時実施	A	外来や入院でも安心して、相談ができる体制で行っています。今後も、患者が相談する場所や相談しやすい環境があることが重要であると考えため相談窓口を設置していきます。	—	—	—	清水病院 医事課
㊺	医療安全支援センター「ほっとはあと」	医療安全相談に関する必要な知識・経験を有する看護師等の相談員を配置した相談窓口において、がんの罹患患者を含めた患者及び家族等からの医療に関する相談対応等を実施します。	医療相談窓口継続実施	随時実施	医療相談窓口(電話相談)平日9時～12時、13時～16時に実施 令和6年度相談件数2061件	相談件数 1000件以上	A	計画通りに相談窓口を実施し、1000件以上の相談があったため、評価を「A」としました。件数増加はリピーターの影響があるため、今後の活動指標は、対応率100%とします。	—	—	—	生活衛生課
㊻	がんサバイバー交流会の場の提供	がんサバイバー(がんと診断された方など)が交流できる会の場の提供を行います。	延べ参加人数	44名	がんサバイバー交流会(がん患者とその家族が交流できる場)を年4回開催しました。	38名	B	令和6年度実績は38名であり、目標を下回る結果となったため、評価は「B」としました。参加者のニーズにあった場となるよう、開催方法の見直しを実施していく必要があります。	411	211	—	保健衛生 医療課
㊼	市立病院に対する負担金の支出	市立病院が地域においてその役割を果たすために行う事業のうち、独立採算に馴染まない経費等について、設立団体である市が負担金を支出します。	負担金の支出	実施	静岡病院、清水病院が提供する政策的医療に要する経費について、負担金を支出しました。	実施	A	両病院が提供する独立採算に馴染まない政策的医療に要する経費について、事前に協議したうえで措置した予算額のとおり負担金として支出したため、A評価としました。	静岡病院 2,130,000 清水病院 1,774,200 計 3,904,200	静岡病院 2,130,000 清水病院 1,770,800 計 3,900,800	静岡病院 2,170,000 清水病院 1,832,000 計 4,002,000	保健衛生 医療課

イ 情報提供の充実と普及啓発

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㉓	医療機関に関する情報提供	医療機関に関する情報提供をする とともに、診断および治療などに 関する地域の医療機関との連携を 実施します。	在宅医に関する相談の実施	実施	診療情報・看護情報を在宅医へ 提供・在宅療養の支援・在宅医と 連携し共同性をとりました。	実施 (975件)	A	FAX等を利用し早期対応に努め ました。さらに、ネット機能を活用 し多くの情報を送ることができ 連携が円滑に進みました。今後は、 事務業務の充実化を図っていき ます。	—	—	—	静岡病院 総務課
㉔	アビアランスケアに関する情報提供	がん患者のアビアランスケア(脱毛 時のケア、皮膚ケア等)に関する支 援を実施します。	アビアランスケアの実施	実施	ウィッグ・乳房補正具購入費用 助成の説明・化学療法室での相談 対応を行いました。	実施 (67件)	A	相談者へのメンタル面を含めた 支援ができていたため。今後は、 認定看護師との連携強化をして いきます。	—	—	—	静岡病院 総務課
㉕	がんと共に生きる静岡市民を 応援する特設ページ・ガイドブック を作成	たとえがんにかかったとしても生 涯を通じて自分らしく生きることが できる社会の実現を目指し、がん と診断された方に役立つ情報をま とめたインターネット上の特設ペ ージやガイドブックを作成します。	特設ページ及びガイドブックの 作成及び更新	・ガイドブック改訂 ・ホームページ更新	がんと診断された方に役立つ情 報をまとめたガイドブックの改訂 及び特設ページの更新を行いました。	実施	A	がんと診断された方に役立つ情 報をまとめたガイドブック及び特 設ページを最新の情報に更新した ため、評価を「A」としました。 引き続き、関係機関と連絡調整 を行いながら最新の情報に更新 し、がん患者等に情報を提供して いきます。	300	295	300	保健衛生 医療課
㉖	市民向け「正しい知識」の普及啓 発	がんに関する「正しい知識」を普 及啓発するため、広報媒体による 情報発信を行います。	広報媒体による情報発信	実施	動画サイトや広報紙「静岡気分」 にがんの「正しい知識」に関する 動画や記事を掲載し、テレビ放 送、ラジオ放送により「正しい知 識」の普及啓発を行いました。	実施	A	広報媒体を活用してがんに関す る「正しい知識」の普及啓発を行 ったことから、評価を「A」とし ました。今後も継続して広報媒体 による情報発信を行うことで、普 及啓発につなげる必要があります。	—	—	—	保健衛生 医療課
㉗	市政出前講座「上手な医療のか かり方」	医療に関する疑問や不安、不満 などを感じた時、医療安全支援セ ンターに寄せられた様々な相談を 紹介しながら、医療者と患者の コミュニケーションについて参 加者と一緒に考えていきます。	市政出前講座「上手な医療のか かり方」受講者満足度90%以上	受講者の講座満足度90%以上	令和6年度出前講座実施は1件、 15人だった。YouTube動画「上 手な医療のかかり方」限定公開中	満足度90%以上	A	受講者の満足度90%以上を達 成できたため、評価を「A」とし ました。出前講座は継続実施して いきます。	—	—	—	生活衛生課

ウ 事業所・就労(希望)者に対する支援による治療と仕事の両立支援

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㉘	治療と仕事の両立支援	静岡産業保健総合支援センター と連携し、がんの治療と仕事の両 立支援事業を実施します。また、 就労支援に関して、ハローワー クと連携し、出張相談などを実施 します。(月1回)	ハローワーク相談件数	8件	がん相談支援センターでの就業 に関する相談内容によってハロー ワーク出張相談に繋げる・治療 と就労の両立において勤務先との 連携を支援する産業保健支援セ ンターへの紹介	15件	A	定期的(月1第2金曜日)出張相 談実施ができたため。今後は、 社労士からの専門知識の習得、 両立支援チームとの共同・研修 やセミナーへの積極的参加をし ていきます。	—	—	—	静岡病院 総務課
㉙	労働相談	治療と仕事の両立など、労働条 件に関する様々な疑問・悩みをお 持ちの方に対する相談支援を実 施します。	相談者の満足度	相談者の満足度90%以上	毎月第2、3、4水曜日に、各 日3組の相談を実施しました。	相談者人数57人(相談者 枠108人)満足度100%(大 変満足79%、やや満足21%)	A	相談者の満足度はほぼ達成出来 ていますが、相談者人数を増や す事が課題。R6年度のHPの更 新時期が遅くなった事が要因と 考えられるため、更新は早期に 実施します。	349	317	349	商業労政課
㉚	がん患者補整具購入費助成	がん治療による外見の変貌によ り、それを補完する補整具が必要 となり、又は必要になると想定さ れる方に、購入する費用を助成 します。	申請のあった補助対象となる 購入への補助実施率	100%	申請のあった補助対象者に対し て、補整具の購入費用の補助を 実施しました。	100%	A	申請に対して漏れなく購入費の 補助を実施したため、評価を「 A」としました。今後も、継続 して助成制度の周知を図り、患 者支援につなげていく必要があ ります。	11,000の 一部	9,810	10,460の 一部	保健衛生 医療課
㉛	「らしく、働く」環境を普及啓 発	がんにかかったとしても「らしく 、働く」ことができる環境の普及 啓発を行います。	両立支援セミナー参加人数	20名	従業員ががんになっても働き続 けられるよう、事業所等を対象 とした両立支援セミナーを実施 しました。	43名	S	目標値を大きく上回る参加があ ったことから、評価を「S」と しました。今後も、「らしく、働 く」環境を普及啓発するために、 継続してセミナーを開催する 必要があります。	483	479	412	保健衛生 医療課

(2)若年がん患者・在宅医療等への支援 【条例第9、14、15、16、17、18条】

ア 若年がん患者等への支援

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㊲	病気療養児への教育	県と協力して、小児がん患者を含めた病気で療養している子どもを対象に病院内等で教育を行うなど、療養児に対する教育の機会を保障していきます。	実施回数	1回	4月に、就学支援委員会、専門調査委員研修会を実施し、療養児に対する教育の機会があることを周知しました。	1回	A	全小中学校の担当者が出席する会合で周知できることから、必要時には各学校と特別支援教育センターで連携し、対応できたため、評価を「A」としました。 今後も、会合の中で周知を行い、必要な連携を図っていきます。	—	—	—	学校教育課
㊴再	がん患者補整具購入費助成(再掲)	がん治療による外見の変貌により、それを補完する補整具が必要となり、又は必要になると想定される方に、購入する費用を助成します。	申請のあった補助対象となる購入への補助実施率	100%	申請のあった補助対象者に対して、補整具の購入費用の補助を実施しました。	100%	A	申請に対して漏れなく購入費の補助を実施したため、評価を「A」としました。 今後も、継続して助成制度の周知を図り、患者支援につなげていく必要があります。	11,000の一部	9,810	10,460の一部	保健衛生医療課
㊵	若年がん患者等生殖機能温存治療費補助	がん治療により生殖機能が低下し、又は失われる可能性がある医師に診断された43歳未満の方に対して、生殖機能温存治療費を補助します。	申請のあった補助対象となる治療への補助実施率	100%	申請のあった補助対象者に対して、治療費の補助を実施しました。	100%	A	申請に対して漏れなく治療費の補助を実施したため、評価を「A」としました。 今後も、継続して助成制度の周知を図り、患者支援につなげていく必要があります。	11,000の一部	200	10,460の一部	保健衛生医療課
㊶	公共施設の男性用トイレへのサニタリーボックス設置	がんの手術や加齢による影響で、尿漏れパッドを着用する男性が、外出時に使用済のパッドを持ち帰ることなく処分できるよう、公共施設の男性用トイレへのサニタリーボックス設置を進めます。	公共施設の男性用トイレへのサニタリーボックス設置状況の公表	ホームページでの公表	市の公共施設における男性用トイレへのサニタリーボックス設置状況を調査及び新規設置依頼をし、調査結果をホームページで公表しました。	実施	A	男性用サニタリーボックス設置状況を調査、新規設置依頼を行ったことで、前年度から設置数が増加したことから一定の効果があったと評価できるため、評価を「A」としました。 今後も継続して新規設置依頼をすることにより男性用トイレへのサニタリーボックス設置を促していく必要があります。	—	—	—	保健衛生医療課

イ 在宅医療・介護の提供体制の整備

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㊷	緩和ケアフォローアップ研修会の開催	がん在宅緩和ケア促進事業として、緩和ケアフォローアップ研修会を開催します。	参加人数	15人	令和7年3月16日、外部講師(計9名)等による緩和ケアフォローアップ研修を開催しました。	10人	C	参加人数について当初の目標を大きく下回ったため。 今後は、外部に対しての積極的な情報発信をしていきます。	1,239	375	847	静岡病院総務課
㊸	在宅医療・介護連携推進事業	地域における医療・介護の関係機関が連携して、多職種協働により在宅医療・在宅介護を一体的に提供できる体制を構築するため、静岡市在宅医療・介護連携協議会において、在宅医療・在宅介護の連携に関する協議を行い、事業計画に基づく取組を実施します。	協議会の開催数	2回	在宅医療・介護連携推進事業の実施方法及び進捗について協議を行いました。	2回	A	「かかりつけ医の総合評価による介護予防事業」やエンディングノートなど新規に立ち上がった事業の実施評価を行い、在宅医療・介護連携の更なる推進に資することができました。	20,384	12,208	19,256	地域包括ケア推進課
㊹	ACPの理解促進	終末期医療に対する希望や人生の最終段階の医療、もしもの場合の話し合い・相談などを進め、本人らしい最期の在り方を考えてもらうために、市民や専門職への啓発を行います。	研修会開催数	1回	令和5年度末に作成したエンディングノートを活用した講演会や各種媒体による周知を行いました。	2回	S	医療従事者や介護事業者にエンディングノートの活用について研修を行ったことで、専門職を通じてACPの啓発を行う体制が構築できました。	20,384の一部	12,208の一部	19,256の一部	地域包括ケア推進課

㊸	若年がん患者等在宅療養生活支援補助	在宅療養生活をしているがん(医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限る)患者に対して、居宅サービス等を利用する費用を補助します。	申請のあった補助対象となる購入及びサービス等への補助実施率	100%	申請のあった補助対象者に対して、療養生活に係るサービス費用等の補助を実施しました。	100%	A	申請に対して漏れなくサービス費用等の補助を実施したため、評価を「A」としました。今後も、継続して助成制度の周知を図り、患者支援につなげていく必要があります。	11,000の一部	139	10,460の一部	保健衛生医療課
㊹	がん末期在宅介護支援事業補助金	介護保険の要介護(要支援)認定申請の結果、非該当になった末期がんの方に対し、在宅介護に必要なサービスの利用について費用の一部を補助します。	申請のあった補助対象となるサービスへの補助実施率	100%	補助対象となる在宅サービスの利用に係る経費を要するがん患者等へ、補助金の交付をする。	実施	A	該当となる申請がなかったため、対象者が発生した場合は適切な事務処理を行います。	235	0	188	介護保険課

(3)つなぐ・支えるプロジェクトの推進【条例第9、12、13、14、15、16、17、18条】

	事業名	事業の概要	活動指標名	目標	実績			④評価の理由と今後の対応策	⑤R6 予算額 (千円)	⑥R6 決算額 (千円)	⑦R7 予算額 (千円)	所管課
				R6	①実施内容	②活動指標 実績値	③評価					
㊸再	がんと共に生きる静岡市民を応援する特設ページ・ガイドブックを作成	たとえがんにかかったとしても生涯を通じて自分らしく生きることができる社会の実現を目指し、がんと診断された方に役立つ情報をまとめたインターネット上の特設ページやガイドブックを作成します。	特設ページ及びガイドブックの作成及び更新	・ガイドブック改訂 ・ホームページ更新	がんと診断された方に役立つ情報をまとめたガイドブックの改訂及び特設ページの更新を行いました。	実施	A	がんと診断された方に役立つ情報をまとめたガイドブック及び特設ページを最新の情報に更新したため、評価を「A」としました。引き続き、関係機関と連絡調整を行いながら最新の情報に更新し、がん患者等に情報を提供していきます。	300	295	300	保健衛生医療課
㊸再	がんサバイバー交流会の場の提供	がんサバイバー(がんと診断された方など)が交流できる会の場の提供を行います。	延べ参加人数	44名	がんサバイバー交流会(がん患者とその家族が交流できる場)を年4回開催しました。	38名	B	令和6年度実績は38名であり、目標を下回る結果となったため、評価は「B」としました。参加者のニーズにあった場となるよう、開催方法の見直しを実施していく必要があります。	411	211	—	保健衛生医療課
㊸再	「らしく、働く」環境を普及啓発	がんにかかったとしても「らしく、働く」ことができる環境の普及啓発を行います。	両立支援セミナー参加人数	20名	従業員ががんになっても働き続けられるよう、事業所等を対象とした両立支援セミナーを実施しました。	43名	S	目標値を大きく上回る参加があったことから、評価を「S」としました。今後も、「らしく、働く」環境を普及啓発するために、継続してセミナーを開催する必要があります。	483	479	412	保健衛生医療課
㊸再	生殖機能温存治療に対する支援を実施(若年がん患者等生殖機能温存治療費補助)(再掲)	がん治療により生殖機能が低下し、又は失われる可能性がある医師に診断された43歳未満の方に対して、生殖機能温存治療費を補助します。	申請のあった補助対象となる治療への補助実施率	100%	申請のあった補助対象者に対して、治療費の補助を実施しました。	100%	A	申請に対して漏れなく治療費の補助を実施したため、評価を「A」としました。今後も、継続して助成制度の周知を図り、患者支援につなげていく必要があります。	11,000の一部	200	10,460の一部	保健衛生医療課
㊸再	在宅療養生活に対する補助を実施(若年がん患者等在宅療養生活支援補助)(再掲)	在宅療養生活をしているがん(医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限る)患者に対して、居宅サービス等を利用する費用を補助します。	申請のあった補助対象となる購入及びサービス等への補助実施率	100%	申請のあった補助対象者に対して、療養生活に係るサービス費用等の補助を実施しました。	100%	A	申請に対して漏れなくサービス費用等の補助を実施したため、評価を「A」としました。今後も、継続して助成制度の周知を図り、患者支援につなげていく必要があります。	11,000の一部	139	10,460の一部	保健衛生医療課
㊸再	がん末期在宅介護支援事業を実施(がん末期在宅介護支援事業補助金)(再掲)	介護保険の要介護(要支援)認定申請の結果、非該当になった末期がんの方に対し、在宅介護に必要なサービスの利用について費用の一部を補助します。	申請のあった補助対象となるサービスへの補助実施率	100%	補助対象となる在宅サービスの利用に係る経費を要するがん患者等へ、補助金の交付をする。	実施	A	該当となる申請がなかったため、対象者が発生した場合は適切な事務処理を行います。	235	0	188	介護保険課
㊸再	アピアランスをケアする助成の実施(がん患者補整具購入費助成)(再掲)	がん治療による外見の変貌により、それを補完する補整具が必要となり、又は必要になると想定される方に、購入する費用を助成します。	申請のあった補助対象となる購入への補助実施率	100%	申請のあった補助対象者に対して、補整具の購入費用の補助を実施しました。	100%	A	申請に対して漏れなく購入費の補助を実施したため、評価を「A」としました。今後も、継続して助成制度の周知を図り、患者支援につなげていく必要があります。	11,000の一部	9,810	10,460の一部	保健衛生医療課

07 静教教児第 1068 号
令和 7 年 7 月 11 日

各小・中学校長 様

児童生徒支援課長

静岡市がん対策に関する動画の活用について（通知）

このことについて、別紙のとおり保健衛生医療課長から依頼がありました。

本市では、令和 6 年 3 月に、静岡市がん対策推進条例（平成 31 年条例第 99 号）（以下「条例」という。）条例第 20 条第 1 項に基づく「第 1 期 静岡市がん対策推進計画」（以下「計画」という。）を見直し、成人を対象とする「がんに関する知識」の普及啓発を新たに盛り込みました。

この一環として、がんの予防、早期発見、患者等への支援について正しく理解することを支援するための動画を複数作成いたしました。専門医や若年がん経験者、地元のプロスポーツ選手等に御協力いただき、児童生徒にもわかりやすい内容となっています。

つきましては、児童生徒が自分事として、「がん」に関する正しい知識を身に付ける一助となるよう、体育主任、保健体育科教員(中学校)及び養護教諭にお渡しいただき、各学校において御活用願います。

健康安全係
電話番号 354-2518
FAX 353-7521

07 静保保保第 735 号

令和 7 年 7 月 2 日

児童生徒支援課長

保健衛生医療課長

静岡市がん対策に関する動画の活用について（依頼）

本市では、令和 6 年 3 月に、静岡市がん対策推進条例（平成 31 年条例第 99 号）（以下「条例」という。）条例第 20 条第 1 項に基づく「第 1 期 静岡市がん対策推進計画」（以下「計画」という。）を見直し、成人を対象とする「がんに関する知識」の普及啓発を新たに盛り込みました。

この一環として、がんの予防、早期発見、患者等への支援について正しく理解することを支援するための動画を複数作成いたしました。専門医や若年がん経験者、地元のプロスポーツ選手等に御協力いただき、児童生徒にもわかりやすい内容となっています。

つきましては、児童生徒が自分の事として、「がん」に関する正しい知識を身に付ける一助となるよう、小中学校において、この動画を御活用いただきますようお願い申し上げます。

記

1 依頼内容

静岡市のがん対策に係る動画の小中学校の授業等での活用

（特に、専門医を派遣していない学校におけるがんに関する授業等）

2 動画の閲覧方法

詳細は別添のとおり

掲載ページ「静岡市のがん対策」(<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s9352/s012298.html>)

2次元コード	内容
	知ってほしいがんのこと～がんの予防と早期発見～ URL: https://www.youtube.com/watch?v=aVwLDJ6CrnE 出演者：地方独立行政法人静岡市立静岡病院 前田 副理事長兼病院長 時間：6 分 41 秒
	知ってほしいがんのこと～がんと上手に付き合っていくために～ URL: https://www.youtube.com/watch?v=kPia44LWvzk 出演者：地方独立行政法人静岡市立静岡病院 前田 副理事長兼病院長 時間：6 分 44 秒
	知ってほしいがんのこと～エスパルスの選手と学ぼう編～ URL: https://www.youtube.com/watch?v=rJa5UqDsLNg 出演者：静岡市立清水病院 丸尾 病院参与、地元プロスポーツ選手 時間：9 分 18 秒

	知ってほしいがんのこと～若年がん患者さんの体験から～ URL: https://www.youtube.com/watch?v=31ZAD2YW1VM 出演者：若年がん患者（ななさん） 時間：6分21秒
	知ってほしいがんのこと～相談窓口・仕事と治療の両立～ URL: https://www.youtube.com/watch?v=lqMCOHH_L_4 出演者：がん相談支援センター相談員、がん経験者 時間：6分20秒

3 紙媒体

「がん」に関する正しい知識をまとめた、リーフレット（A5判 10ページ）を無料で冊数制限なくお送りすることが可能です。

必要部数を下記問合せ先まで御連絡ください。

問合せ先

静岡市保健福祉長寿局保健衛生医療部

保健衛生医療課 保健医療係

電話：054-221-1549 FAX：054-221-1162

Mail: hokeniryo@city.shizuoka.lg.jp

静岡市がん対策の動画へのアクセス方法

1 最短ルート

(1)「静岡市 がん対策」で検索

(2)「静岡市のがん対策」をクリック

→右ページが表示される

(<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s9352/s012298.html>)

① 前田先生(がんの予防と早期発見)

(<https://www.youtube.com/watch?v=aVwLDJ6CrnE>)

② 前田先生(がんと上手に付き合っていくために)

(<https://www.youtube.com/watch?v=kPia44LWvzk>)

③ 丸尾先生(エスパルスの選手と学ぼう)

(<https://www.youtube.com/watch?v=rJa5UqDsLng>)

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s9352/s012298.html>

The screenshot shows the official website of Shizuoka City's Cancer Strategy. The page has a blue header with the city logo and navigation links. The main content area is titled '静岡市のがん対策' (Shizuoka City's Cancer Strategy). Below this, there's a section '知ってほしいがんのこと' (What you need to know about cancer) with a '動画' (Videos) subsection. A note states: '画像をクリックするとYouTubeページ（外部サイト）が表示されます。' (Clicking the image will display the YouTube page (external site)). There are four video thumbnails visible, each with a red circle and a number indicating the access method:

- Thumbnail 1 (bottom right): 'がんの予防と早期発見' (Prevention and Early Detection of Cancer) with a duration of 6分41秒 (6:41). It is labeled with a red circle containing the number 1.
- Thumbnail 2 (middle left): 'がんと上手に付き合っていくために' (To live well with cancer) with a duration of 6分44秒 (6:44). It is labeled with a red circle containing the number 2.
- Thumbnail 3 (top right): 'エスパルスの選手と学ぼう' (Learn from Espal's players) with a duration of 9分18秒 (9:18). It is labeled with a red circle containing the number 3.
- Thumbnail 4 (top left): '若年がん患者さんの体験から' (From the experience of young cancer patients) with a duration of 6分22秒 (6:22).

On the right side of the page, there is a sidebar with a '静岡市のがん対策' (Shizuoka City's Cancer Strategy) button and a 'RECOMMEND' section titled 'こちらの記事も読まれています。' (You may also want to read this article.).

静岡市がん対策の動画へのアクセス方法

2 静岡市ホームページトップからのルート

(1) 静岡市ホームページトップ→「健康・医療・福祉」のバナーをクリック



静岡市がん対策の動画へのアクセス方法

2 静岡市ホームページトップからのルート

(2) 「がん」をクリック



静岡市がん対策の動画へのアクセス方法

2 静岡市ホームページトップからのルート

(2) 「静岡市のがん対策」をクリック





HPV ワクチン^{せっしゅ}接種に関するお知らせ

～小学校6年～高校1年の女の子と 保護者の皆さまへ大切なお知らせ～

- HPVワクチンの接種^{せっしゅ}は、子宮頸がん^{けい}※¹の原因となるウイルスの感染予防効果※²があります。

※¹ 子宮頸がんは子宮の頸部という子宮の入口にできるがんです。

日本では毎年約1万人の女性がかかり、毎年約3,000人が亡くなっています。

※² 日本で承認されている HPV ワクチンは3種類あります。

ワクチンの種類により効果は異なりますが、子宮頸がんの原因の50%～90%を予防できると考えられています。

- HPVワクチンの定期接種の対象は、小学6年生から高校1年生相当の女の子です。公費^{こうひ}により接種が無料※³で受けられます。

※³ 高校1年生相当の方の接種期限は3月末までです。

接種期限を過ぎると全額自己負担となります。



- ワクチン接種を完了するまでに6か月程度※⁴ かかりますので、接種を希望する場合は、余裕をもって接種スケジュールをたてましょう。

※⁴ ワクチンの種類や接種する年齢によって接種回数は異なりますが、接種を完了するまでの間に決められた回数(2回～3回)を接種します。

- HPV ワクチンの効果やリスクについて詳しい情報は、以下の二次元コードより厚生労働省のリーフレットまたは静岡市ホームページをご覧ください。

厚労省 HPV ワクチン



静岡市 HPV ワクチン で検索



※接種を希望される方で住民票が静岡市外にある方は、住民票のある自治体にお問い合わせください。



<問い合わせ先>

静岡市保健所感染症対策課

TEL 054-249-3173

(土日祝を除く8時30分～17時00分)